

## 行政報告

12月市議会定例会の行政報告の概要をお知らせします。

### ▶ 来海沢地すべり災害避難指示の解除

県が行う地すべり対策工事が進み、一定の安全性が確保されたことから、11月26日に住民説明会を開催し、同日正午に2世帯6人に対する避難指示を解除するとともに、来海沢地すべり災害対策本部を解散しました。今後も、地すべり対策工事や農業施設などの復旧工事を継続し、安全、安心を最優先に一日も早い全面復旧に向けて、取り組んでいきます。

### ▶ 糸魚川総合病院の分娩の再開と病床数の変更

令和5年4月から分娩を休止していましたが、11月1日に医師が着任し、11月下旬から分娩を再開しました。また、令和6年4月より、病床数を現在の261床から199床に変更すると報告がありました。正式には、12月開催の上越地域医療構想調整会議を経ての変更となりますが、引き続き、糸魚川総合病院と連携し、安全、安心な医療体制の維持に努めています。

### ▶ 荒波あんこうフェア・あんこう祭りの開催

12月15日から3月20日まで、恒例の「糸魚川荒波あんこうフェア」を開催します。

また、各地域の風物詩となっております「あんこう祭り」につきましては、1月21日にマリンドリーム能生、28日にヒスイ王国館、2月4日に親不知ピアパークで実施します。

当市自慢の冬の味覚あんこうを、市内外の皆様から、ぜひご賞味いただきたいと考えています。



2023年1月のあんこう祭り（マリンドリーム能生）

### ▶ 2025大阪・関西万博への参画

万博会場で開催される自治体参加催事に県が申請しており、当市も参画する予定としています。内容については、「食」をテーマとした催事やヒスイの展示などを計画しており、詳細については県および万博協会と調整を進めているところです。国内外から訪れる多くの皆様に当市の魅力を発信し、北陸新幹線の敦賀延伸を生かした関西方面へのPRと合わせ、交流人口の拡大に努めていきます。

### ▶ 青海の竹のからかいの開催

新型コロナウイルス感染症の影響で中止としておりましたが、1月15日に、4年ぶりに開催します。地域文化功労者表彰を受賞された青海竹のからかい保存会の主催による、真冬の寒さに負けず、隈取りをした若い衆が2本の竹を引き合う姿や、この地域にしかない貴重な文化財を、ぜひご覧いただきたいと考えています。



2019年に行われた青海の竹のからかい

### ▶ デジタル地域通貨「翠ペイ」の運用開始

糸魚川市デジタル地域通貨振興協会では、地域通貨を2月1日から運用開始することとし、併せて、市では「翠ペイ誕生記念・キャッシュレスで15%トクしちやおうキャンペーン」を実施します。

地域経済の循環や市内消費促進につなげるため、多くの皆様からご利用いただきたいと考えています。